

学校だより



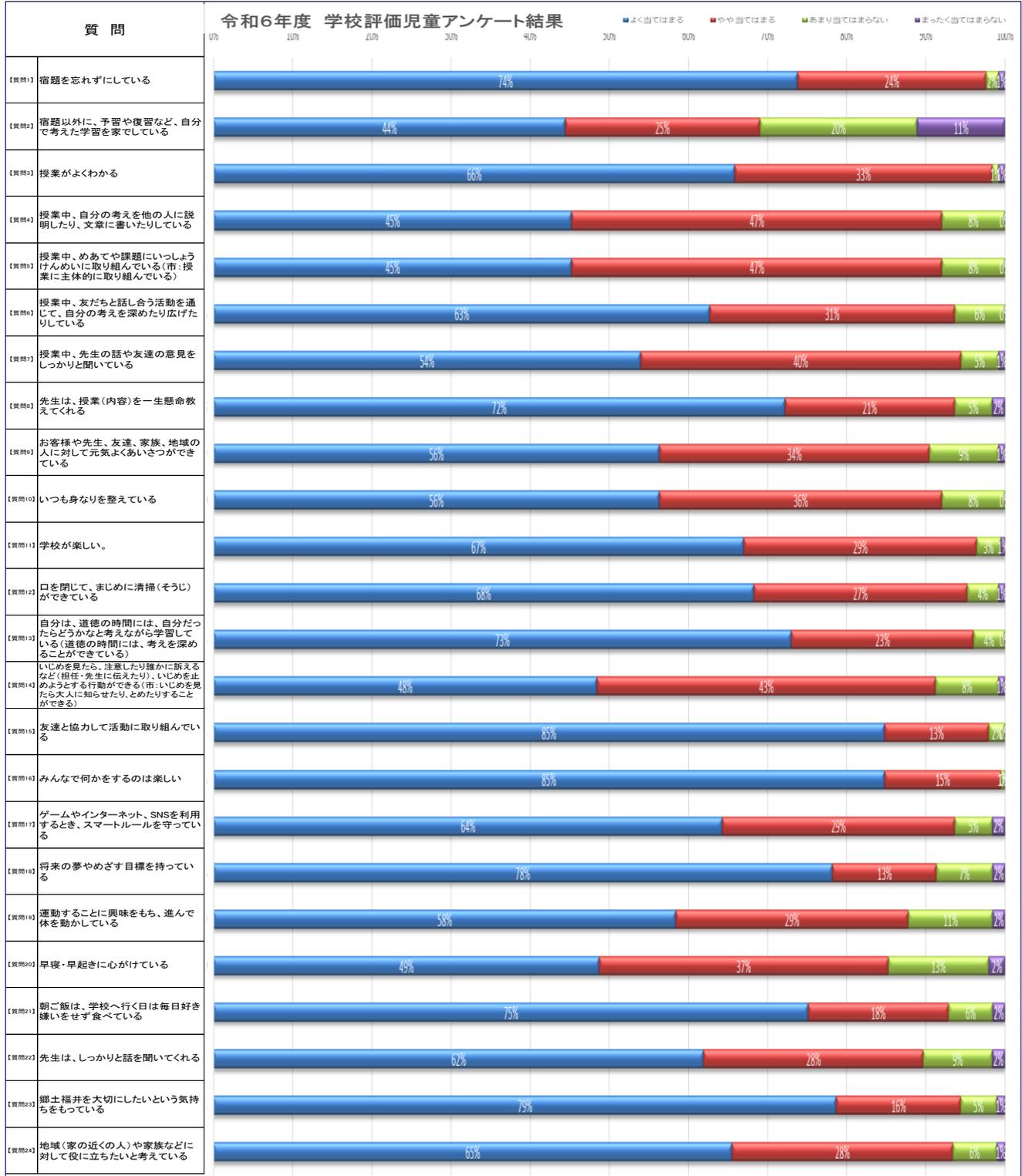
令和7年 2月号
福井市旭小学校

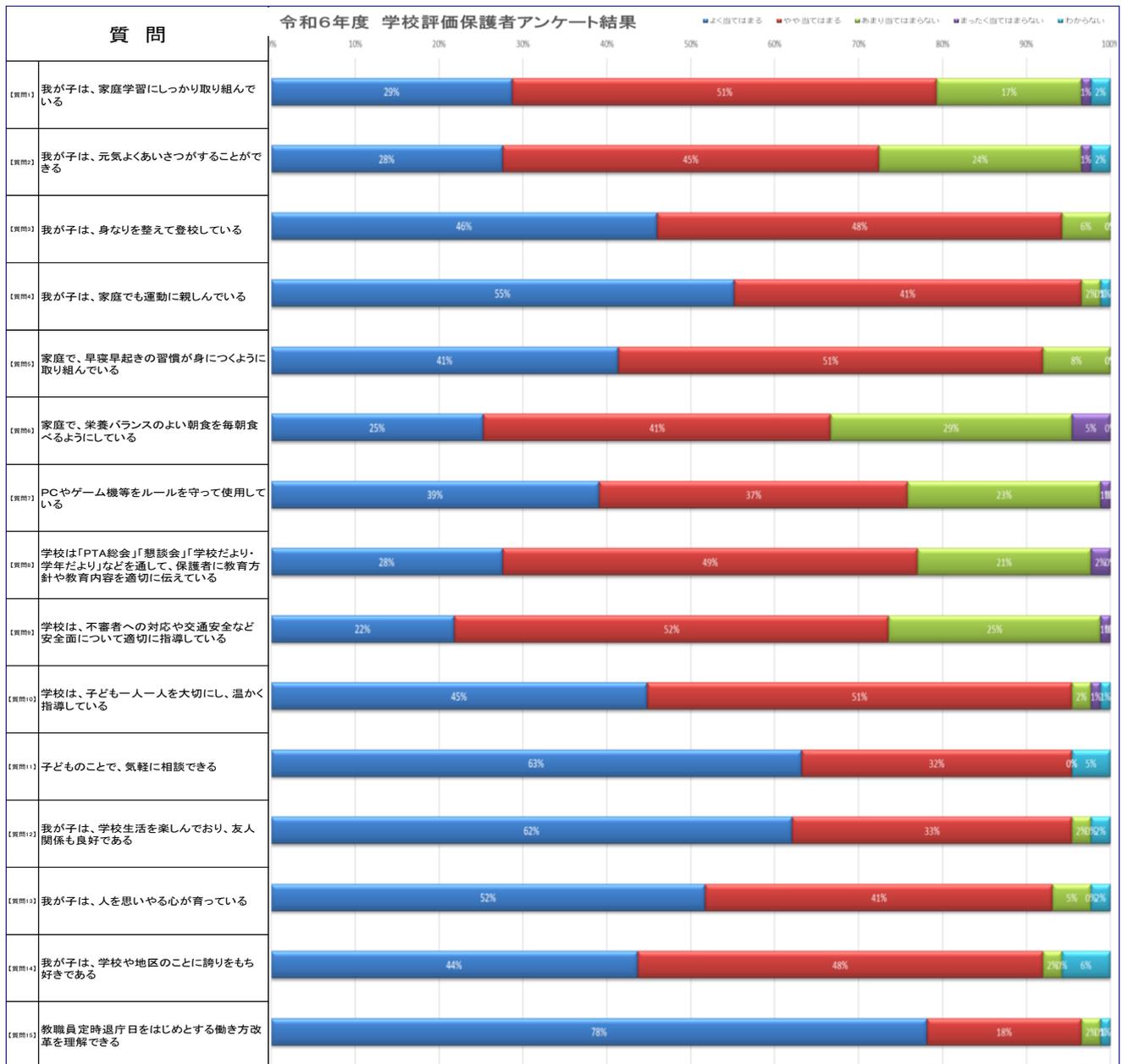


旭小HPに
簡単アクセス

㊦ かるく挨拶する子 ㊧ いごまでやりぬく子 ㊨ とと仲よく助け合う子

～ 令和6年度 学校評価の結果 ～





学校評価の結果につきましては、2月21日(金)に行われた家庭・地域・学校協議会の委員の皆様から以下のようなご意見(一部を抜粋)をいただくことができました。

○児童の学校での取り組みは、90%以上の評価で、真面目に学習に取り組んでいる姿が目に見えます。先生への評価も高く、相乗効果で学力もしっかり身につけている様子がうかがえます。

○「友達と協力して活動することや、みんなで何かをするのは楽しい」では、児童は98~99%と高く、このことはコミュニケーションの大切さや集団活動の良さを感じ取っているものと思われます。まさに、学校が存在する意義の一つはここにあると思われます。

●インターネットや SNS に関して、児童と保護者の評価に乖離が見られるのはなぜなのか。一概には言えませんが、児童の評価が甘いのか、保護者が厳しいのか。それとも子どもの見えていない部分が多くなってきているのか。

→児童の自己評価に対して、保護者のもう少し守ってほしいという気持ちがアンケート結果となって表れていると考えられます。我が家のスマートルール実践の振り返り時に、お子さまと一緒に使い方をもう一度考えていただくことや、子どもだけで利用しているときもスマートルールを守れるように継続した支援をして行きたいと思えます。

●年間6回街頭交通指導を行っているが、登校児童から「おはようございます」と言われたことがなく、こちらから「おはよう」と声をかけても数人の返事しか返ってこない。旭小の玄関前では大きな声が聞かれるが。

→校内では、しっかりとあいさつすることができる児童が増えている印象を持っていますが、地域や家庭で、しっかりとあいさつができていないのではないかと思います。学校では、教職員からの声かけだけでなく、委員会活動による子ども自らの呼びかけ活動にも取り組み、あいさつの大切さを子どもたちと一緒に考えていきたいと思います。